令

和

·度も残

り二ケ月となりましたが、

継

続契約で

は、

万円となり前

年 に

同

開に比、

ベ

<u>Fi.</u>

億四千百万円増

加

してい

、ます。

積立ぷらす

うい

7

は、

漁業者積立額で七十二億七千七

百

等

が 内

月責任開始では全道各地区

0)

中

型·小型合併

漁業

小

樽

留

萌

管内

0)

え

び

籠

『漁業」、

北

見

稚

内管

内

0)

か

に

籠

管

0)

中

型·小

型合併的

漁業」、

北見管·

內

の

ほ

たて貝

養

殖

一月責.

任

開 年

始で北見・

稚内管内の

「ほたて貝

「桁網漁業」、

Ħ

高

* ょ 積 客頁 V/. で ふ ÛÚ 5 伍 す 大士 加 上比 泛 糸貫 H 月 0 沙或 速 小小 幸技

各位

0) お力

添えをお願

い

申

し上げます。

が 7 1 具 百 貝 九 継 比 で 百 地 す ぎ 億 続契約に 図 総体では 0) 養 万円となりまし 域 1) 万 、ます。 5 ますと、 新 円 殖 五. 0) 共 ょ さ 規 増 業 千 れた他、 済 六 () 加 0) 加 休 お 百 達成率で六十三% 0) 新 L 入等に まし 漁補 漁獲共済では、 共 規 万 い 各漁種 月 済 闬 て共済限度額が低下 加 末 金 ょ た。 た。 償 入と契約割 減 加 ŋ 額合計 少しまし で契約 また、 入 0) 本 実績 共済 车 億 で三十六億二千五百 度 五. 割 は た。 漁業施 とな 金 千 合引き上 漁 0) 合の 九 船 額総合計 加 漁 特 漁業や定置漁業で 入計 百 つ 引上 獲 設 定養殖共済で したこと等により、 7 万 闩 お 共済では、 げ等に 画 特定養 げ は 増 ŋ で九百 が図ら ŧ 加 により、 千四 とな す。 殖 万円 三十 れましたが は、 り、 さけ定置 百 前 漁業施設 新 億 程 七 年 ぎょ 減少 億六 七千 ほ 規 十 同 ·億 た 期 加 設 さ 漁 7 円 入

令和3年度 ぎょさい・積立ぷらす 1月末引受実績(速報)

	金額単位:百万円											
**********	項目	本年月	度実績	前年周	度実績	前年対比						
区	分	共済金額	積立金額	共済金額	積立金額	共済金額	積立金額					
漁	漁獲共済	73, 979	6, 630	77, 935	6, 074	△ 3,956	556					
業	特定養殖共済	12, 694	647	12, 533	662	161	△ 15					
共済	漁業施設共済	5, 848	_	5, 689	-	159	_					
	合 計	92, 521	7, 277	96, 157	6, 736	△ 3,636	541					
地	域 共 済 (休漁補償)	555	_	544	_	11	_					
á	総 合 計	93, 076	7, 277	96, 701	6, 736	△ 3,625	541					

(注1) 共済金額は漁業共済、積立金額は積立ぷらすの漁業者積立申込金額である。

(注2) 漁業者積立申込金額には新型コロナウイルスの感染拡大の影響に伴う特例措置による積立金 免除金額を含む。

立ぷら 業 地 すと共に 区 等 0) が あ ほ ń 更なる補償の充実をご提案して参りますので関 たて貝養殖業」 新 規 契約 で は 等 0) 北 加 見 入推進を予定してお 地 区 0) 般 釣 ŋ 漁 ŋ 業 積 係

留

萌

漁

その他、

各地区の加入状況、

の払戻判定金額の特例措置が適用されている効果や、

な来遊不振等により支払・

払戻が増加し、

令和三年度も過去三

番

目に多い支払見込となることなどを報告致しました。

された平成二十年度から

0)

加

入実績の伸長状況、

近年の全道的

と漁獲共済・

積立ぷらすの加入・支払実績、



令 ı 和 共 済 金 痒 • **程**責 度 1 立ぷらすの合計で 秋 さけ定 izi で 百 之 껃 払見 T 五 億 込 円の 色等を 玄 払 幸侵 しこ 告

業施設共済の地区別引受実績と支払(払戻) ました。 令和三年度秋さけ定置漁業に係る漁獲共済・ 定置漁業振興会議 昨 车 十二月十五日 創立四十周年記念フォーラム」において、 に 開 催された北海道定置漁業協 見込等を報告致 積立ぷらす及び漁 会主 催 0)

蘭 百 割を超える三百二十件、 金で三十億三千万円、積立ぷらすの払戻見込では引受件数の七 発生した赤潮被害等により水揚金額が低迷したことから、 四十五億円程となることを報告致しました。 漁獲共済の支払見込は、 日 高 釧路・根室地区を中心に全道で二百四十五件、 払戻金で百十四億七千万円、 さけの来遊不振、 道東太平洋 合わせて 沖 に

が設立された昭和三十九年からのさけ定置漁業の全道の水揚げ クロマグロ強度資源管理タイプ 積立ぷらすが実施 共済組合

令和3年度 秋さけ定置 漁業権免許と漁業共済・積立ぷらす 地区別加入率

										北海道	魚業共済組合
	秋さけ関係免許統数		漁獲		獲 共	済		積立ぷらす		漁業施設共済 (定置漁具)	
地区	第 14 次 免許統数	令和3年	令 和	3年加入統数		未加入統数	加入率	令和3年	加入率	令和3年 加入統数	加入率
		操業統数	秋さけ定置	大型定置	計			加入統数		加入航级	, ,,,,,
小 樽	213	206	128	6	134	72	65 %	126	61 %	24	12 %
桧 山	29	27	27	-	27	0	100 %	27	100 %	9	33 %
函館	192	170	123	33	156	14	92 %	147	86 %	0	0 %
室蘭	40	40	40	_	40	0	100 %	40	100 %	9	23 %
日高	46	46	46	_	46	0	100 %	46	100 %	8	17 %
釧路	68	57	57	_	57	0	100 %	57	100 %	30	53 %
根室	161	155	155	-	155	0	100 %	155	100 %	20	13 %
北見	92	92	92	-	92	0	100 %	92	100 %	49	53 %
稚内	50	47	47	_	47	0	100 %	47	100 %	1	2 %
留萌	16	16	16	-	16	0	100 %	16	100 %	2	13 %
合 計	907	856	731	39	770	86	90 %	753	88 %	152	18 %
前年度 実 績		863	727	39	766	97	89 %	748	87 %	145	17 %
前年度 対 比		△ 7	4	0	4	△ 11	1 %	5	1 %	7	1 %



令和3年度 秋さけ定置 漁業共済 地区別引受実績と支払見込

北海道漁業共済組合

			漁	獲 共	済		漁業施設共済					
地 区			引受実績	漬	支 払 見 込			引受実	支 払 見 込			
		件 数	共済限度額	共済金額	件 数	共 済 金	件 数	共済価額	共済金額	件 数	共 済 金	
		件	百万円	百万円	件	百万円	件	百万円	百万円	件	百万円	
小	樽	47	899	758	-	-	39	358	235	-	-	
桧	山	12	153	150	_	_	9	188	150	-	_	
函	館	58	1, 043	650	42	121	0	0	0	-	-	
室	蘭	26	1, 689	1, 558	26	352	11	249	123	-	-	
日	高	45	3, 111	3,009	37	721	16	451	233	-	-	
釧	路	38	2, 219	2, 219	14	384	60	1, 978	1, 005	-	-	
根	室	141	6, 911	6, 777	96	717	46	1,060	665	-	-	
北	見	48	14, 416	11, 911	22	693	133	4, 593	2, 503	5	16	
稚	内	43	3, 124	3, 124	4	24	2	28	14	-	-	
留	萌	13	658	346	4	21	4	91	37	-	-	
合	計	471	34, 223	30, 502	245	3, 033	320	8, 996	4, 965	5	16	
前年前年	主度	472	36, 207	32,008	267	3, 510	314	8, 787	4, 821	7	72	
前年対	三 度 比	△ 1	△ 1,984	△ 1,506	△ 22	△ 477	6	209	144	△ 2	△ 56	

[※]漁業施設共済の件数は契約網数で夫々記載した。

令和3年度 秋さけ定置 積立ぷらす 地区別引受実績と払戻見込

北海道漁業共済組合

		集	ま 績(クロマク	ブロ強度タイ	イプ)	クロマグロ	特例なし(i	通常タイプ)	強度タイプと通常タイプの差			
地	区	引 受 実 績 (a)		払 戻 見 込(A)		引受試算(b) 払 戻		試 算 (B)	a — b	A — B		
		件数	漁業者本人 積 立 額	件 数	合 払 戻 額	漁業者最大 積 立 額	件数	合 払 戻 額	積 立 額	件 数	合 払 戻 額	
		件	百万円	件	百万円	百万円	件	百万円	百万円	件	百万円	
小	樽	42	64	1	2	36	1	2	28	-	-	
桧	臣	12	11	1	1	6	1	1	5	1	-	
函	館	52	108	46	373	43	44	162	65	2	211	
室	蘭	26	174	26	685	70	26	280	104	-	405	
H	高	43	386	43	1, 343	127	36	445	259	7	898	
釗川	路	38	460	37	1, 476	92	23	250	368	14	1, 226	
根	室	141	1, 213	126	2, 882	287	116	815	926	10	2, 067	
北	見	48	1, 965	26	4, 504	601	24	880	1, 364	2	3, 624	
稚	内	43	365	11	177	130	7	50	235	4	127	
留	萌	13	47	4	36	27	4	36	20	-	-	
合	計	458	4, 793	320	11, 478	1, 419	281	2, 920	3, 374	39	8, 558	
実	F 度 績	458	4, 276	342	12, 276							
前分	手 度	_	517	△ 22	△ 798							

[※]積立ぷらすの件数は該当する漁獲共済の契約件数である。

517

△ 798

[※]支払見込は11月30日現在の漁獲金額、被害状況により算定した。

[※]払戻見込は11月30日現在の漁獲金額及びクロマグロの漁獲・放流実績の有無により算定した。

[※]払戻額は漁業者1+国3の合計額である。

[※]実績(クロマグロ強度タイプ)については、強度資源管理タイプ払戻判定金額の特例措置が適用された結果である。 ※クロマグロ特例なし(通常タイプ)については、基準漁獲金額の87.5%(定置漁業)を用いて、引受・払戻を試算したものである。 ※漁業者本人積立額及び払戻額は「新型コロナウイルスの影響に伴う特例措置」により積立金を免除した金額を含む。

